

(使用順序) **STEP 1**

TANK CLEAN (CLEANER DEGREASER) <洗浄剤>

洗浄・油脂・ゴム・樹脂・ニス・沈澱物を取り除く

製品説明

タンクディグリーザーは、有機物と非有機物の複合物です。
化学油脂類・有害物質は含んでおりませんが、絶対に飲まないで下さい。
(水ベース・生物分解可能)

使用方法

1. タンク内のガソリンを完全に抜き取って下さい。＊火気厳禁！
2. ガソリンコック・ガソリンゲージ・フィルター等を全て取り外して下さい。
3. ダクトテープ・アルミマスキングテープ等で全ての穴を塞いで下さい。
4. タンククリーナーをタンク内に注いで下さい。＊漏れが無いか確認！
5. タンク内に、水もしくはお湯(約40～50℃)を注いで下さい。＊やけどに注意！
(このタンククリーナーは、お湯を使用するとより効果を発揮します。)
6. タンクをよく振り24時間以上放置して下さい。その後、タンク内のクリーナーを全部抜き取り、水で完全に洗浄して下さい。
＊使用適量：水(湯) 1：(CLEANER DEGREASER) 1
(例) 5 L タンク ・ 200ml (CLEANER DEGREASER) + 200ml (水又はお湯)
10 L タンク ・ 400ml (CLEANER DEGREASER) + 400ml (水又はお湯)
15 L タンク ・ 600ml (CLEANER DEGREASER) + 600ml (水又はお湯)
(注) 適量例は、タンク内部の汚れ具合により異なります。

注意

- ＊スチール製のタンクのみで使用して下さい。
- ＊用途以外には使用しないで下さい。
- ＊必ず換気の良い場所で作業を行って下さい。
- ＊保護グローブ等の着用をして下さい。
- ＊タンククリーナーは濃厚なアルカリ性クリーナーです。万一、液体がガラス・ボディ等に付着しましたら、水で十分に洗い流し、完全に拭き取って下さい。
- ＊この取り扱い説明書は、捨てずに保管して置いて下さい。
- ＊他社製品との併用は、責任を負いかねますので絶対に使用しないで下さい。
- ＊他のコーティング剤ですでにコーティングされたタンクには使用しないで下さい。

警告

- ＊ガソリンを扱いますので、火気の無い所で作業を行って下さい。
- ＊飲めません
- ＊小さなお子様の手の届かない所に保管して下さい。
- ＊誤って目に入った場合は、直ちに水もしくは洗眼液等で洗い流して下さい。
異常が残る場合は医師の診察を受けて下さい。
- ＊誤って皮膚等に付着した場合は、水と石鹸で十分に洗い流して下さい。
異常が残る場合は医師の診察を受けて下さい。
- ＊使用中に気分が悪くなった場合は、直ちに使用を中止し、通気の良い所で安静にして下さい。
気分が回復しない場合は、医師の診察を受けて下さい。
- ＊万一飲み込んだ場合は、直ちに吐き出し、医師の診察を受けて下さい。

処分方法

＊一般排水で処分できます。

タンクリペア KIT

(使用順序) **STEP 2**

METAL READY (METAL PREP) <錆取り剤>

錆取り&初期状態に戻します。

製品説明

メタルプレップは、リン酸化亜鉛でタンクの内壁を覆い錆を取り除きます。
「タンクシーラー」のための金属面を作りあげます。
(水ベース・リン酸化亜鉛・溶接導電・高再利用率・不燃物)

使用方法

1. 使用前にタンク内の油脂類・軽い錆・ベンキ等の物質を取り除いて下さい。
 2. メタルプレップをすべてタンク内に注いで下さい。＊漏れが無いか確認！
(メタルプレップは20℃前後の温度で、最も性能を発揮します。)
 3. 水道水をタンク内の錆が進行している所まで入れ、錆の部分が完全にメタルプレップで覆われる様にして下さい。そして、30分ほどよくかき混ぜて下さい。その後30分おきに中身を点検して下さい。
 4. 錆が全て分解しましたらメタルプレップを別の容器に戻して下さい。
＊金属製容器不可！(メタルプレップは、約2回、再利用できます。)
 5. タンク内を完全に水で洗浄し、タンクシーラーを使う前に完全に乾かして下さい。(僅かな、錆は問題ありませんが、タンクの材質によっては、30分で錆が再発生する場合がありますので、ドライヤー等を使用してすばやく乾燥させてからタンクシーラーで作業を行って下さい)
- ＊使用適量
(例) 5 L タンク ・ 200ml (METAL PREP)
10 L タンク ・ 400ml (METAL PREP)
15 L タンク ・ 600ml (METAL PREP)
(注) 適量例は、タンク内部の汚れ具合により異なります。

注意

- ＊スチール製のタンクのみで使用して下さい。
- ＊色落ちを防ぐために表面がベンキ、メッキのものには使用しないで下さい。
- ＊メタルプレップは金属の容器で保存しないで下さい。
- ＊外部へのペインティングの前にご使用下さい。
- ＊用途以外には使用しないで下さい。
- ＊必ず換気の良い場所で作業を行って下さい。
- ＊保護グローブ等の着用をして下さい。
- ＊この取り扱い説明書は、捨てずに保管して置いて下さい。
- ＊"TANK-PREP" 使用後、お早めにコーティング剤をご使用下さい。
- ＊他社製品との併用は、責任を負いかねますので絶対に使用しないで下さい。
- ＊他のコーティング剤ですでにコーティングされたタンクには使用しないで下さい。

警告

- ＊飲めません
- ＊小さなお子様の手の届かない所に保管して下さい。
- ＊誤って目に入った場合は、直ちに水もしくは洗眼液等で洗い流して下さい。
異常が残る場合は医師の診察を受けて下さい。
- ＊誤って皮膚等に付着した場合は、水と石鹸で十分に洗い流して下さい。
異常が残る場合は医師の診察を受けて下さい。
- ＊使用中に気分が悪くなった場合は、直ちに使用を中止し、通気の良い所で安静にして下さい。
気分が回復しない場合は、医師の診察を受けて下さい。
- ＊万一飲み込んだ場合は、直ちに吐き出し、医師の診察を受けて下さい。

処分方法

＊一般排水で処分できます。

(使用順序) **STEP 3**

TANK SEALER (FUEL TANK SEALER) <コーティング剤>

錆・腐食を防ぎ、ピンホール等を塞ぎます。

製品説明

「メタルプレップ」で作られた金属表面に対し、強力にコーティングし、耐ガソリン・アルコール・添加物等に優れています。
＊当製品は、一度開封すると再使用できません。開封の際は、缶切りで容器を開けて下さい。(隙間からこじ開ける事はできません。)

使用方法

1. ご使用のまえに、よく振ってから、かき混ぜて下さい
2. タンク内の水分・他の物質を全てとり除いて下さい。
3. 給油口を除くすべての穴をマスキングテープ等で塞いで下さい。
(シーラーは上から何かに覆われていない限りネジ穴のようなものすべてを塞ぎます。)
4. タンクシーラーをタンク内に少しずつ入れ、タンクを前後左右に回し全ての表面を覆うようにして下さい。＊(漏れが無いか確認！)
＊タンクシーラーの開封は缶切りをご使用下さい。(隙間からこじ開ける事はできません。)
5. タンク内でシーラーが”みずたまりのように”になっていないことを確認し、もしなっていれば 抜き取って下さい。
＊一度、コーティングされたものは剥がす事は、できない為、慎重に作業を行って下さい。
6. 乾かすのに最低72～96時間ぐらいかかります。
早く乾かすのには、送風機やドライヤー等(送風のみ)の使用で乾燥時間は短縮されます。(火気厳禁)
＊温風を当てると、ヒビ割れ等の原因となりますので、ご使用はお控え下さい。
7. 十分に乾燥したのを確認してから、ガソリンコック・ガソリンゲージフィルター等を取り付けます。(もし、ネジ穴等がシーラーで埋まっていれば、タップを切り直して取り付けて下さい。)
8. 後日、ヒビ割れ等が発生した場合は、再コーティング又は、部分修正を行って下さい。

注意

- ＊スチール製のタンクのみで使用して下さい。
- ＊用途以外には使用しないで下さい。
- ＊必ず換気の良い場所で作業を行って下さい。
- ＊保護グローブ等の着用をして下さい。
- ＊この取り扱い説明書は、捨てずに保管して置いて下さい。
- ＊他社製品との併用は、責任を負いかねますので絶対に使用しないで下さい。
- ＊他のコーティング剤ですでにコーティングされたタンクには使用しないで下さい。

警告

- ＊引火性が有りますので、火気に近づけないで下さい。
- ＊飲めません
- ＊小さなお子様の手の届かない所に保管して下さい。
- ＊誤って目に入った場合は、直ちに水もしくは洗眼液等で洗い流して下さい。
異常が残る場合は医師の診察を受けて下さい。
- ＊誤って皮膚等に付着した場合は、水と石鹸で十分に洗い流して下さい。
異常が残る場合は医師の診察を受けて下さい。
- ＊使用中に気分が悪くなった場合は、直ちに使用を中止し、通気の良い所で安静にして下さい。
気分が回復しない場合は、医師の診察を受けて下さい。
- ＊万一飲み込んだ場合は、直ちに吐き出し、医師の診察を受けて下さい。
- ＊缶に直接火気を当てないで下さい。

処分方法

＊余ったシーラーは別の容器に移し、乾燥させてからスチール材質(缶)と樹脂に分別して下さい。